

戦 評

大会名 平成23年度全日本6人制バレーボールクラブカップ選手権大会
岩手県予選会

男子 ・ 女子 準決勝 ・ 決勝

MASTERPIECE { 15 — 25
27 — 29 } 岡崎建設Owls
試合時間 0 時間 52 分

主 審 佐々木 良子

副 審 大山 幸司

戦 評

男子決勝は過去10年間連続優勝のMASTERPIECEと今年度天皇杯の雪辱とこの大会での初優勝を狙う岡崎建設Owlsの対戦となった。

1セット目、両チームとも持ち味を出し、一進一退の攻防が続くも岡崎建設Owls三ヶ森の高さのあるスパイクと吉田の連続ブロックで一気に流れを掴み先取する。

2セット目、後のないMASTERPIECEは浅沼・高橋の強打で流れを変えようとするが、岡崎建設Owlsの勢いを止められず、セットカウント2-0で悲願の初優勝を飾った。

7～10行にまとめること。

戦評者 千葉 啓一

岩手県バレーボール協会

戦 評

大会名 平成23年度全日本6人制バレーボールクラブカップ選手権大会
岩手県予選会

男子 ・ 女子 準決勝 ・ 決勝

Z E R O 2 { 25 — 7
25 — 20 } 0 リトルウィッチーズ

試合時間 0 時間 37 分

主 審 千葉 精一

副 審 石川 義明

戦 評

3年連続同じカードとなった決勝戦は、ZEROが序盤から強いサーブで相手のレシーブを崩すと13番阿部・3番今野の早い攻撃で走り出し、1セットを先取する。

2セット目、なんとか立て直したいリトルウィッチーズは、セッター三上が11番津志田にボールを集め反撃を試みる。

対するZEROはセッター中澤の巧みなトス回しでリズムを掴むと、一気に引き離し、3年連続3回目の優勝を決めた。

7～10行にまとめること。

戦評者 紺野 美穂

岩手県バレーボール協会